

事故周知・再発防止〔令和6年度発生事例〕

災害の種類	労働災害	工事区分		雑工事
事故内容	切傷	被災者	性別・年齢	
被災状況	消毒、絆創膏		職業	
<p>〔災害の概要〕</p> <p><input type="checkbox"/>現場の状況： 不要材処分(長尺軽量材)の為、作業員として電動工具(グラインダー)を使用し切断作業をしていた。</p> <p><input type="checkbox"/>事故の概要： (令和6年1月23日 火曜日) 〇〇〇〇、西側(SSD4)の大扉の前(土間上)で作業をしていた。 作業中、下向きに強く力を入れた際に材料がたわんだため、刃の接触面の抵抗が増し、その反動で上に跳ねてしまった。その際手を離してしまい、工具が回転しながら降下し右膝上部に当たり被災した。</p> <p><input type="checkbox"/>安全対策の有無 グローブ、保護メガネ、防塵マスクの着用 安定した場所で、切断する材料の固定は実施していた。</p>				
<p><input type="checkbox"/>問題点：①作業手順と注意事項に対する作業員の認識が不足していた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃と材料の接触面が大きくなりすぎないよう、随時に材料を回転させる必要があるが、回転させていなかった。 ・材料に強い力が加わり、切断時にたわみが発生 <p>②不慣れた職員が行う作業に対する指導が不足していた。</p>				
<p><input type="checkbox"/>防止対策：①電動工具の作業手順書を作成し、普段作業していない職員が使用する前に確認する。</p> <p>②不慣れた職員が作業する場合には、指導監督を徹底する。</p>				

事故周知・再発防止〔令和6年度発生事例〕

災害の種類	労働災害	工事区分	雑工事
事故内容	切傷	被災者	性別・年齢
被災状況	消毒、絆創膏		職業

〔事故の状況が分かる写真または図面〕

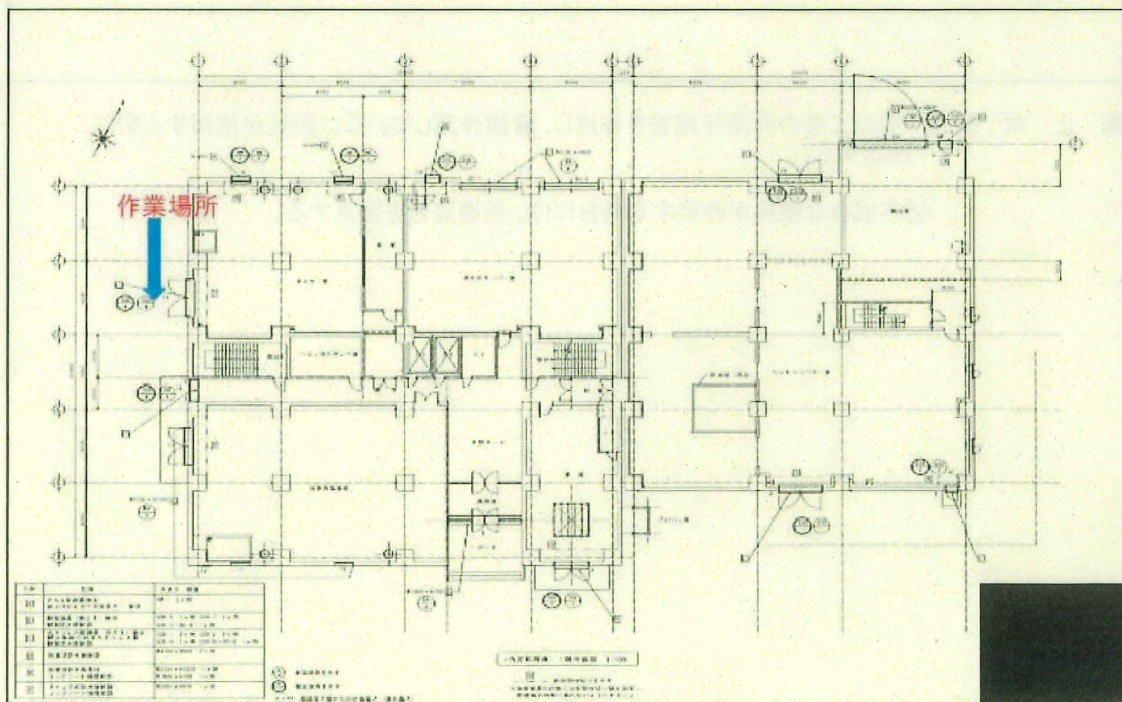
【写真】



負荷がかかり上に跳ねてしまい
本体ごと回転しながら落下した

落下箇所

【平面図】



[対応策]
作業手順書
の作成

電動工具(グラインダー) 作業手順書

改訂年月日	令和5年1月25日
△	平成 年 月 日
△	平成 年 月 日

工 事 名		使用機械		作業責任者		作成日		No.	
一次		使用設備		主任		2024年 月 日			
二次		使用工具		副主任					
三次		材料		資格者					
作業者名		危険有害要因(作業者の発生)		確認					
作業式		危険有害要因(作業者の発生)		確認					
作業工先 No.	①	作業式	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	確認	対応策	評価	備考	政
	②	作業式	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	確認	対応策	評価	備考	政
材料加工	③	作業式	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	確認	対応策	評価	備考	政
	④	作業式	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	確認	対応策	評価	備考	政
片付け	⑤	作業式	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	確認	対応策	評価	備考	政
	⑥	作業式	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	確認	対応策	評価	備考	政

表裏に基づいた危険性又は有害性の評価の結果

危険有害要因	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

評価	危険有害要因	危険有害要因(作業者の発生)	危険有害要因(作業者の発生)
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧